



T O K Y O ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリークラブ



W E E K L Y R E P O R T



Thank You, Rotary

東京六本木ロータリークラブ会長

2014年11月17日発行 第415号

2014-2015年度 No. 15

本日のプログラム

平成26年11月17日

卓話 『私たちの認知症～日本とスウェーデンの事情』

株式会社 舞浜倶楽部

代表取締役

グスタフ・ストランデル 様

プロフィール

ストックホルム大学 卒業

元 スウェーデン福祉研究所 所長

一般社団法人老人病研究会 理事

富山大学 非常勤講師

クラブからのお知らせ [11月10日例会]

● 齋藤幹事からの報告とお知らせ

本日は山本会長並びに角山副会長・平松実行委員長・渡辺社会奉仕委員長がポンペイへ行っていましたので代わりにお伝えすることも含めて報告いたします。

● 平松実行委員長より

ミクロネシア計画としての三万円基金の締め切りが本日となっております。まだお振込みされてない方はお早めをお願いいたします。

● 渡辺社会奉仕委員長より

今月15日に行われる「六本木クリーンアップ」は「ロータリーデー」と位置付け、当クラブ創立10周年の節目に全会員の皆様にご参加いただき開催したいと計画しております。まだ10名程のエントリーです。まだ間に合いますので出席くださいますようお願いいたします。

11月15日(土) 8:45分に66プラザ(蜘蛛のオブジェ前)に集合です。

● 芹澤米山奨学委員長より

先月米山月間を迎え今年度の寄付を来週集めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

● 齋藤幹事より

先週「10周年記念例会並びに祝賀会の登録のお願い」をメールにて送らせていただきました。11月18日(火)締め切りとなっておりますのでご出欠席をお早めにお知らせください。登録料については今回全員登録でお願いしておりますのでお振込みも同時にお願いいたします。

お願いごとばかりで申し訳ございませんが、ご協力くださいますようお願いいたします。

● 小笠親睦活動委員長より

12/22クリスマス夜間例会は18時開演とご案内しましたが、18時半開演と30分繰り下げますのでご注意ください。

今回は会員のみの立食パーティとなりますが、空気があり次第ゲストも募集いたしますので、お早めに出欠のお申し込みをお願いいたします。

11月末が締切ですので、宜しくお願いいたします。



2014年11月10日

会員卓話 『私の業界』

今村 道子 会員

今日は卓話の機会を頂きまして、ありがとうございます。せっくなので今年お陰様で10周年を迎えました(株)Tree of Gemsのことをお話しします。

弊社は2004年に創業しました。もともと客室乗務員から航空会社系の研修会社に移り、講師として活動をしておりましたが、働き方を変えたいと思うようになり、思い切ったの独立でした。

業務内容は社員研修、コーチング、ミステリーショッピングです。一見バラバラのように見えますが、実はしっかりとつながっています。まず、ミステリーショッピング(覆面調査)で現場の現状を知り、強みや改善点が見えてきたところで研修を行い、課題解決に向かう皆様をコーチングでフォローし、再度ミステリーショッピングで成長度合いを確認し、次のサイクルへ、という具合です。

特に客観評価が得られるミステリーショッピングは昨今注目されている手法です。調査

に行く人はその組織がターゲットにしたいと考えている属性の方々に行って頂きますので、組織が伝えたいことが伝えたい相手に明確に伝わっているかの調査ができるわけです。

1年に一回行う程度では「たまたま」ということになってしまいますが、頻度を上げて効果的にフィードバックを受けて行くことで現場も何をどうすれば良いのかが理解でき、動きやすくなります。また、組織内では互いに言いにくいことも、客観評価として事実を受け止める方法なら、心情的にも受け止めやすいです。

「おもてなし」の概念が世界的にクローズアップされている今、弊社もさらに世の中の役に立つべく、3本柱に磨きをかけていきたいと考えています。

今後ともよろしくお願いいたします。



宇佐見 千嘉 会員



弊社は1951年、新宿区西新宿にて創業し、来年1月に64周年を迎えます。

事業内容は、社名に由来するとおり『海老』専門の食品商社としてスタート致しました。その後、

販売拡大に伴って商品群も次第に広がり、現在では、冷凍水産物を主体に生鮮野菜、果物、鮮魚へと取扱商品を拡大させ、全国25営業拠点から約30,000店のお客様へ良質な食材を日々お届けしています。

創業時から現在まで『海老』は一貫して弊社の主要商材を成していますが、その特色は

『海老の幅広い品揃え』にあります。中でも、高級食材である『活オマール海老』は、原産地カナダからの直輸入体制を敷き、在庫管理～販売に至る流通経路の整備を進めた結果、鮮度と品質の良さから、中華、洋食、外食産業等々多くのお客様の支持を得て、その取扱高もトップ企業として成長して参りました。

食品事業は、安全・安心な食材をお客様に提供することを通じて社会に貢献しなければなりません。その意味からも、お客様のニーズに沿ったより良い食材を安定供給することが、弊社に与えられた使命であると認識を新たにし、これからも社会の一員として、お客様と共に私どもも成長したいと心から願っています。



10月27日 クラブ協議会の報告

最初に「次年度理事候補者並びに次々年度会長候補者(案)」が告示され、異議申し立てある者は1ヶ月以内に幹事まで書面にて提出すると言うことが伝えられた。

続いて山本会長より報告があった。

- ①米山奨学生選考試験の面接官の公募の件
- ②地区青少年交換留学生受け入れ決定の件
- ③10周年自クラブ会員の全員登録決定の件

- ④10周年記念事業の詳細並びにパンペイ訪問の件
- ⑤周年記念事業基金の振り込み依頼の件
- ⑥10周年記念式典の準備進行状況の件。

その他2月4日にRI会長を招いての「ジャパン・ロータリーデー II in 東京」開催のお知らせがあった。内容詳細を知りたい方は議事録がありますので幹事までご連絡ください。

(記:幹事 齋藤明子)



11月は『ロータリー財団月間』です。ロータリー財団の大きな柱である「ポリオ・プラス」に関連して、「世界ポリオデーにおけるロータリーのポリオ撲滅活動のニュース」がリリースされましたので、紹介します。

2014年世界ポリオデー

4,470万ドルをアフリカ・アジア・中東でのポリオ撲滅活動に投入

(2014.10.21 国際ロータリー／ニュースリリースより)

世界におけるポリオ(急性灰白髄炎)の発症数は99%減少し、ポリオ撲滅は「あと少し」に迫っています。ロータリーは、2018年までのポリオ撲滅をめざすGPEI(全世界ポリオ撲滅推進計画)の主要パートナーとして、10月24日の「世界ポリオデー」を前に、予防接種、監視活動、研究を強化するための4,470万ドルを投じます。

撲滅が実現した場合、ポリオは、天然痘に次いで人類が撲滅する史上2番目の疾病となります。大々的な予防接種活動によって、今日までに193カ国でポリオ感染が阻止されてきました。ロータリーによる今回の資金投入は、現在もポリオの危険にさらされている国々の子どもを守る事が主な目的です。

「今回の資金投入は世界ポリオデーに合わせたもので、世界的なポリオ撲滅活動への認識と支援を高めるためでもある」と話すのは、国際ロータリーのジョン・ヒューコ事務総長です。「ロータリーはポリオ撲滅を歴史に刻むために全力を尽くします。ポリオフリーの世界を築くためにみなさんからのご支援をお願いいたします」

2018年までの撲滅をめざす活動では、25億人の子どもに投与された経口ワクチン(OPV)を補完するかたちで、注射による不活化ワクチン(IPV)も新たに導入されます(OPVの使用はポリオが撲滅されるまで継続)。これを先導するのは、ポリオワクチン製造の最大手サノフィパスツール社です。また同社は、世界ポリオデーにロータリーと共催で特別イベントをシカゴで開催します。

「IPVの導入により、ポリオ撲滅への最終章がはじまる」と話すのは、サノフィパスツール社CEOのオリビエ・シャーマイユ氏です。「同社では、OPVを使用して開始された活動に終止符を打つのはIPVであると、兼ねてからビジョ

ンを抱いてきました。ポリオ撲滅活動の立役者であるロータリーと協力できるのは光栄なことです」

約1,850万ドルの資金は、今も野生ポリオウイルスによる感染が起きている次の3カ国で使用されます:アフガニスタン(740万ドル)、ナイジェリア(840万ドル)、パキスタン(270万ドル)。また、950万ドルは、ポリオフリーとして認定されたものの、上記3カ国からのウイルス流入によって感染が起きている次の国で使用されます:カメルーン(350万ドル)、エチオピア(200万ドル)、ソマリア(400万ドル)。

さらに、1,040万ドルは、ポリオフリーに認定されているものの、再感染のリスクが高い国で使用されます:コンゴ(150万ドル)、インド(490万ドル)、ニジェール(100万ドル)、南スーダン(200万ドル)、スーダン(100万ドル)。

残りの570万ドルは、ポリオ撲滅のための研究費として使用されます。

また、ロータリーでは、撲滅活動のパートナー団体であるユニセフと世界保健機関(WHO)への資金提供も行っています。これらの団体は、ポリオの影響下にある国の政府やロータリー会員と協力し、予防接種の実施計画を立てます。

現在、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団とのパートナーシップにより、2018年まで毎年、ロータリーからポリオ撲滅に寄せられる寄付に対して、2倍の資金がゲイツ財団より上乗せされます(上乗せの対象となるロータリーからの寄付は、各年3,500万ドルまで)。

2013年に確認されたポリオ感染はわずか416件。毎年350,000人が感染していた撲滅活動開始当時の1988年から大きく減少しました。

皆様の「ポリオ・プラス」への寄付をお待ちしています。



■ ニコニコBOX情報

山口 富久さん

宇佐見さん、今村さん、よろしくお願いします。

宇佐見 千嘉さん

秋も深まってまいりました。本日は久しぶりに脇若さんが参加して下さりうれしいかぎりです。
本日の卓話よろしくお願い申し上げます。

今野 ひろ子さん

本日、お店が34年目を迎えます。長く続けられたのは皆様のおかげと感謝の念が耐えません。ありがとうございます。

篠塚 博さん

今村さん、宇佐見さんのお話楽しみにしております。

小篠 ゆまさん

今村さん、宇佐見さん、本日の卓話大変楽しみに致しております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

齋藤 明子さん

本日の会員卓話、宇佐見さん、今村さん、よろしくお願いいたします。
脇若さんお帰りなさい。

脇若 英治さん

お久しぶりです。日本は紅葉の秋、そして食欲の秋ですね。

門田 真子さん

宇佐見さま、今村さま、それぞれのお立場でご活躍されて居られるのを嬉しく拝見して居ります。卓話、楽しみにしております。

刈田 吉夫さん

今村さん、宇佐見さんのお話を楽しみにしています。

11月10日	合 計	45,000円
	累 計	571,200円

■ 次回のプログラム

平成26年12月1日

『年次総会並びにクラブ協議会』

2014年12月8日

東京六本木ロータリークラブ

創立10周年記念式典・例会

「共に暮らせる未来を」

記念例会は「全員登録」が決定しております。
当日も多くの会員の出席をよろしくお願い致します。

ゲストからのInformation

東京広尾RCのノーマン・グリーン様より、11月29日開催の「Run for the Cure」のご紹介がありました。



秋津壽男会員の新しい本が出版されました。

「長生きするのはどっち?」あさ出版から10月23日発売です。
11月10日、17日の例会で当クラブ事務局で購入できます。
クラブで購入頂いた費用は全てニコニコBOXにご寄付頂くことになりましたので、是非ご購入ください。
詳細は次週報告致します。



【六義園】紅葉と大名庭園のライトアップ
平成26年11月20日(木)～12月7日(日)
ライトアップの時間:日没から21時

11月10日の例会出席率(暫定)

- ・会員の例会出席数(出席率) 27名(57%)
- ・ゲスト・ビジターの参加者数 6名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。



森の町内会
間伐に寄与する紙
www.mori-cho.org

この印刷に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用
に役立ちます

東京六本木ロータリークラブ

会長 山本 良樹

幹事 齋藤 明子

広報委員

安井 悦子

広報・週報委員

高柳 公康

広報・週報副委員長

山本 章博

事務局 〒106-0031 東京都港区西麻布3-2-13 コートアネックス六本木503号室 TEL:03-6721-1555 URL:http://www.tokyoroppongi-rc.jp/